

くらしのセキュリティかるた

「くらしのセキュリティ百人一首」は、初心者や小中学生を対象に、セキュリティの基本を遊びながら学べるカードゲームです。

読み上げられた「怪しい出来事」に対応する「正しい行動」の札を取ることで、楽しみながら身を守る方法を身につけることができます。

背景

インターネットや生活のトラブルは知識がないとひっかかる、知識があっても判断できないと引っかかるという問題がある。

また、生活の中に広範に注意すべき点が散逸しており、具体例を用いて学べる教材が必要である。

目的

- ・ 日常、サイバー空間での危険を短い時間で学ぶことができる
- ・ 正しい対処法を選択できる思考力、判断力を鍛える
- ・ カードゲーム形式で楽しく学習を継続することができる
- ・ 現実で起こったときに立ち止まって考えることができるようになる
- ・ 失敗しそうな場面で想像することができる

使い方

- ・ 小学生高学年から中学生、インターネットの初学者
- ・ かるた形式で、読み札と取り札が用意されている
- ・ 取り札を一番多くとった人が勝ち

扱うトピックの例

- ・ 詐欺
 - 当選詐欺
 - 誤送金詐欺
 - ギフトカード詐欺
 - 警察詐欺
 - サイバー攻撃
 - テビルツイン
 - USBの放置
 - 推測しやすいパスワード
- ・ 生活
 - 端末の紛失
 - SNSへの写真投稿
 - QRコードのすり替え
 - 全般
 - 判断を急がせること
 - 相談を控えさせること
 - バンドワゴン効果の悪用

制作物詳細

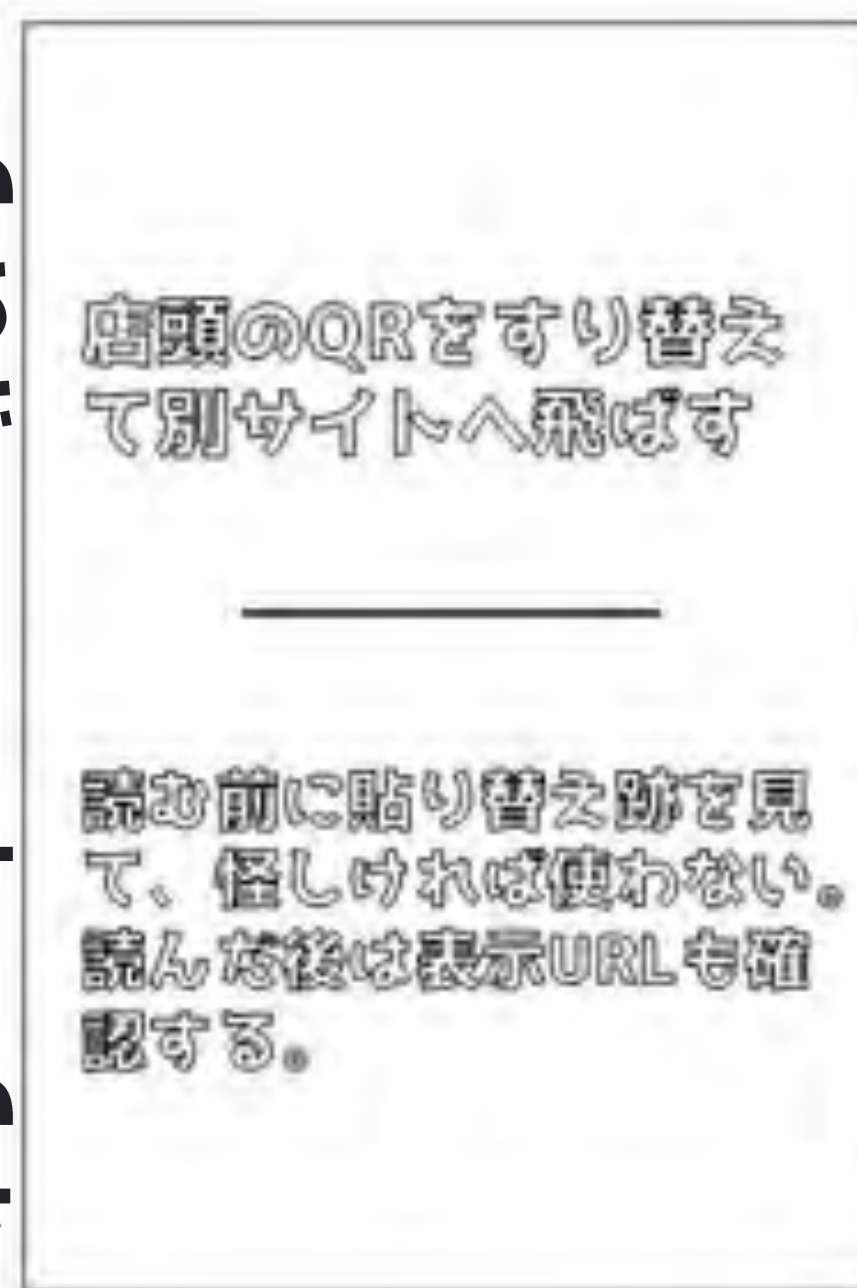
箱前面：メインとなるキャラクターを前面に置きつつ、男子でも取りやすいようにサイバーなイメージの背景

札の例

読み札：店頭でのQRをすり替えて別サイトへ飛ばす
取り札：読む前に貼り替え跡を見て、怪しければ使わない。読んだ後は表示URLも確認する



海外で増加傾向のQRコードクイッキングを取り上げた新しい手口ではないが手口が簡単である日本でもいたずらで偽のQRコードが貼られる事件があり、今後QRコードクイッキングが発生すると考えられる。また、信頼されていない情報源の挿入を判断できるようになるという大目標にもかなったお題である



読み札



取り札

読み札と取り札：計60(30:30)枚
読み札はシンプルに、取り札は視覚的な補助になるようnano bananaで制作した挿絵を挿入している
キャラクターは統一されており、キャラクターデザインはノイズにならないようにシンプルなものとした

小冊子(おまけ)：さらに学習を深めるためにかかるたの札では入りきらなかった詳しい情報やニュース、内容が入っているより発展した学習を任意で行うことができる

配布：<https://github.com/kumama-nui/kurashinosecuritykaruta>

